

クリティカルシンキング研修 主な内容

◇ 到達目標

- ①クリティカルシンキングの基本的な考え方を理解する
- ②物事をありのまま受け入れるのではなく、「本当にそうなのか」「これでいいのか」と考えることができるようになる
- ③多面的に物事を見て、日常に潜む様々な「ムダ」を発見できるようになる
- ④前例や固定観念に縛られることなく、新しい仕事の仕方や考え方を生み出すことができるようになる

1. クリティカルシンキングとは

【ワーク】ケーススタディを読んで、疑問に感じることを自由に挙げてみる

- (1) クリティカルシンキングの考え方
- (2) ビジネスにおけるクリティカルシンキングの重要性
- (3) クリティカルシンキングによって身につくスキル
【ワーク】自身の業務において、「本当にこれでいいのか」と不安を持つことがあるか考えてみる

2. クリティカルシンキングの要素 ～3つのポイント

- (1) 論理性が大前提～ロジカルシンキングとクリティカルシンキング
【ワーク】ロジカルシンキングの練習をする
- (2) 中立を保つ姿勢

- (3) 前提や思い込みを把握する

【ワーク】最初のケーススタディをもとに、疑問点に対する解決案と理由を考えてみる

3. クリティカルシンキングの手順 ～3つのステップ

- (1) 疑問～疑ってみる
【ワーク】ケーススタディをもとに、「疑う」訓練をする
- (2) 分析～視点を変えて物事を捉えてみる
【ワーク】先のワークで洗い出した解決案を整理し一番優先順位の高い解決案を再検討する
- (3) 再構築～新しい主張・見解を出してみる
【ワーク】優先すべき解決案を1つ選び、理由（根拠）を挙げて見解を出す

4. クリティカルシンキングの注意点 ～配慮すべきこと

- (1) 論理性 vs 感情
- (2) クリティカルシンキングの推進において講義

5. まとめ

【ワーク】明日からクリティカルシンキングをどの場面で使っているか、具体的に考えてみる

新型コロナウイルス感染症拡大防止等に関する方針

新型コロナウイルス感染症の拡大防止と受講者の健康・安全を考慮し、以下の方針により研修・セミナーを開催します。
①会場内の備品・設備のアルコール等消毒を徹底します。②受講者の座席は間隔を広げて配置します。③会場の入口にアルコール消毒液を設置します。④スタッフはマスクを着用します。受講者の皆様にもマスクの着用をお願いします。
*感染症の発生状況によっては、研修・セミナーを中止または延期する場合があります。

受講申込書

事業所・団体名					申込日 2022年 月 日
所在地	〒				TEL ()
					FAX ()
申込に関する担当者	氏名	フリガナ	所属部署・職名等		
E-mailアドレス	@				
庄内産業振興センターから講座・セミナー等のお知らせメールの配信を希望しますか？（希望する・希望しない・登録済）					
受講料・テキスト代のお支払方法 どちらかに☑をつけてください。	<input type="checkbox"/> 現金（初回講座の受付時）		<input type="checkbox"/> 銀行振込		受講決定通知と一緒に請求書をお送りします。 銀行振込の場合は手数料をご負担願います。
受講者 1	氏名	フリガナ	性別 男女	年齢 歳	所属部署・職名等
受講者 2	氏名	フリガナ	性別 男女	年齢 歳	所属部署・職名等
受講者 3	氏名	フリガナ	性別 男女	年齢 歳	所属部署・職名等

申込書枠内に必要事項をきれいに記入のうえ、FAXでお申込みください。

[受講申込者が一定数に達しない場合は、開催を中止することがございますので、あらかじめご了承ください。]

FAX 0235-23-3615

送信先／公益財団法人庄内地域産業振興センター 〒997-0015 鶴岡市末広町3番1号 TEL 0235-23-2200(代)

【個人情報の取扱いについて】 申込書にご記入いただいた情報は、お申し込みされた講座を受講していただくために必要な事務連絡等に使用するとともに、参加者名簿（記録用・講師用）作成及び今後の庄内地域産業振興センターからのセミナー情報の提供に使用させていただきます。また、「法令等で要求された場合」を除き、第三者に開示・提供いたしません。